

2018年度 化学工学会 インターンシップ報告会

| | | | |
|--------|----------------------------|----------------|-----------------------------|
| 氏名 | 中尾 貴一 | | |
| 所属 | 京都工芸繊維大学 大学院 | 学科 専攻 学年 | 工芸科学研究科 機能物質化学専攻 修士1年 |
| 研修先企業名 | 出光興産株式会社 | 部署 | 生産技術センター |
| 研修場所 | 千葉事業所・海浜幕張 | | |
| 研修テーマ | 反応解析と製造ブロックフローの構築 | | |
| 研修期間 | 2018/8/13 ~ 2018/8/31 19日間 | | |

応募経緯

- ✓働く事への具体的なイメージを掴む
- ✓企業と研究室の具体的な違いを知る
⇒長期体験型インターンシップ
- ✓化学工学的知識が企業において
どのように活かされているかを知る
⇒化学工学会インターンシップ
- ✓実際にプラントで働く方々の話を聞きたい



出光興産株式会社様のインターンシップに参加

研修スケジュール

| 8/13(月) | 8/14(火) | 8/15(水) | 8/16(木) | 8/17(金) |
|-------------------------|----------------|---------|---------|----------------|
| ガイダンス (千葉事業所) | 工場見学・実験(千葉事業所) | | | |
| 8/20(月) | 8/21(火) | 8/22(水) | 8/23(木) | 8/24(金) |
| 実験(千葉事業所) | | | | |
| 8/27(月) | 8/28(火) | 8/29(水) | 8/30(木) | 8/31(金) |
| 製造ブロックフローの構築・資料作成(海浜幕張) | | | | 成果報告 (海浜幕張) |

(土・日は休み)

千葉事業所: AM 8:00 ~ PM 4:30

海浜幕張: AM 9:00 ~ PM 5:30

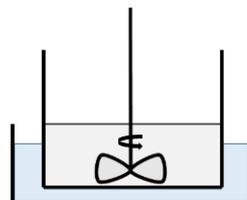


社員の方々と同じタイムスケジュールでの生活

研修内容

～反応実験及び製造ブロックフローの構築～

反応実験

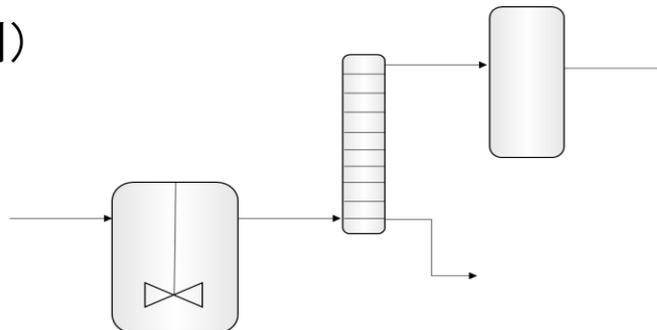


バッチ反応実験

最適な反応条件の探索
Ex) 温度 etc.

製造ブロックフロー構築

例)



経済性評価

何年で投資回収が可能か

プラントスケールを
想定しながらの検討

製造プロセス開発の具体的な過程を知ることができた

インターンシップを通して

○計画の重要性

→研究室での活動とは違い、チームで動き、決められた時間の中で決められた期日に結果を出す必要がある

○安全の重要性

→プラントでは一つの事故が多大な損害に繋がるため、事前のリスクケアが重要である

○コミュニケーションの重要性

→チーム内でのディスカッションはもちろん、普段の何気ない会話からも得られる事は多く、**コミュニケーション能力**が重要である

○製造プロセス開発とは

→製造プロセスを開発する上で**化学工学的知識**は必要不可欠あり、幾度となる検討が必要

インターンシップを通して

私が感じた働く上で大切な事...

化学工学的知識

コミュニケーション力

計画性
(安全性・効率)

休日の過ごし方

ボーリング大会



野球観戦



夏祭り



後輩へ

実際に体験することにより...

■働く環境や雰囲気を実際に感じることができる

■働く具体的なイメージが持てる

■化学工学的知識が実際にどのように活かされているかを認識することができる

将来の方向性を決定する上で貴重な経験になる

インターンシップへの参加をお勧めします

謝辞

インターンシップという貴重な機会を与えて下さった
出光興産株式会社様ならびに化学工学会様

また、ご多忙にも関わらず丁寧にご指導していただきました
生産技術センターの皆様

この場を借りて深く御礼申し上げます。
本当にありがとうございました。